

令和3年度用中学校音楽

年間学習指導計画作成資料（更新版）

2021年2月 株式会社 教育芸術社

【本資料について】

- ・本資料は、教育芸術社発行の令和3年度用中学校音楽教科書「中学生の音楽〈702～804〉」を基本に、「中学生の器楽〈752〉」の内容を適宜含めて作成されています。（用紙サイズは、A3ヨコ向きで作成されています。）
- ・年間学習指導計画作成の際、教材の選択や時数設定の目安としてご活用いただきますようお願い申し上げます。
- ・本資料は、学年ごとに3学期制（A案）と2学期制（B案）の2種類をご用意しております。
- ・実際の立案に当たっては、各校の実態に応じて両案の題材を差し替えたり教材を変更したりしてご活用ください。
- ・本資料は、学校などにおいて教育を担任される先生が授業や年間学習指導計画作成のために利用されることを前提として作成されており、その目的内でご使用する場合のみ、複製・改変することを認めます。

【扱い時数の目安について】

- ・本資料に示された扱い時数は目安であり、教育課程で標準とされる授業時数に即して設定しています。
- ・3学期制（A案）と2学期制（B案）それぞれ示しておりますので、各校の実態に応じて、指導される時数や学期を調整のうえ、ご活用ください。
- ・国歌「君が代」の指導については、各校の実態に応じて扱い時数や学習内容、評価規準をご設定ください。

【[共通事項]に示された音楽を形づくっている要素について】

- ・各題材に示された音楽を形づくっている要素は、教科書の学習内容に即したものを中心に例示していますが、各校の実態に応じて適宜お取り扱いください。

第3(2・3下)学年〈A案〉-年間学習指導計画作成資料-

◎…鑑賞教材 ◆…器楽教材(中学生の器楽)

	題材名	題材の目標	教材名	学習目標 (教科書掲載)	学習指導要領の内容														扱い時数 の目安 (計35)	道徳との関連 (例)					
					A表現				B鑑賞				(共通事項)												
					歌唱		器楽		創作		鑑賞		ア及びイ		音楽を形づくっている要素										
					ア	イ	ウ	ア	イ	ウ	ア	イ	ウ	ア	イ	音	リズム	速度	旋律	テクスチャ	強弱	形式	構成	用語や記号など	
					(7)	(4)	(7)	(1)	(7)	(4)	(7)	(1)	(7)	(1)	(7)	(4)	(9)	(4)	(9)	(7)	(4)	(9)	(7)	(1)	
1学期	日本の歌のよさや美しさを理解して、歌唱表現を工夫しよう	●曲想と音楽の構造や歌詞の内容及び曲の背景との関わりについて理解するとともに、それらを生かした曲にふさわしい歌唱表現を創意工夫して歌う。	花(共通教材)	情景を思い浮かべながら、言葉を大切にして合唱しよう。	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	3	C 国際理解、国際貢献 D 感動、畏敬の念
			花の街(共通教材)	詩や曲の背景を理解して歌おう。																					
			My Voice!																						
	音楽の特徴や背景を理解して、その魅力を味わおう	●曲想と音楽の構造との関わり、音楽の特徴とその背景となる歴史との関わりについて理解するとともに、曲や演奏に対する評価とその根拠、生活や社会における音楽の意味や役割について考え、音楽のよさや美しさを味わって聴く。	◎ブルタバ(モルダウ)	作曲者の思いを感じ取りながら、音楽を味わおう。																				5	A 自主、自律、自由と責任 C 国際理解、国際貢献
			社会を映し出す音楽															○	○	○	○	○	○	○	
			◎ボレロ	楽器の音色に親しみながら、オーケストラの響きを味わおう。														○	○	○	○	○	○	○	
			曲のよさをプレゼンしよう																						
	曲の構成を理解して、リズムアンサンブルの表現を工夫しよう	●曲想と音楽の構造や曲の背景との関わりについて理解するとともに、それらを生かした曲にふさわしい器楽表現を創意工夫して演奏する。 ●音素材の特徴及び音の重なり方や反復、変化、対照などの構成上の特徴について理解するとともに、それらを生かしたまとまりのある創作表現を創意工夫して音楽をつくる。	◆風にのって	曲の構成を理解し、表情豊かに演奏しよう。					○	○		○	○											5	A 真理の探究、創造 C よりよい学校生活、集団生活の充実
			Let's Create!	音の特徴や重なりを感じてリズムアンサンブルをつくろう。														○	○	○	○	○	○	○	
2学期	全体の響きや各声部の役割を生かして、歌唱表現を工夫しよう	●曲想と音楽の構造や歌詞の内容及び曲の背景との関わりについて理解するとともに、それらを生かした曲にふさわしい歌唱表現を創意工夫して歌う。	Amazing Grace	声が響き合う美しさを味わいながら合唱しよう。	○	○	○	○																3	A 向上心、個性の伸長 A 希望と勇気、克己と強い意志 C よりよい学校生活、集団生活の充実
			さみとともに	歌詞と旋律の関わりに注目して合唱しよう。																					
			指揮をしてみよう!																						
	音階の特徴及び音のつながり方の特徴を生かして、創作表現を工夫しよう	●音階の特徴及び音のつながり方の特徴について理解するとともに、それらを生かしたまとまりのある創作表現を創意工夫して音楽をつくる。	My Melody	ハ長調の音階を使ってまとまりのある旋律をつくろう。							○	○	○											3	A 真理の探究、創造
	日本の伝統音楽の特徴を理解して、その魅力を味わおう	●我が国の伝統音楽の特徴と、その特徴から生まれる音楽の多様性について理解するとともに、音楽表現の共通性や固有性について考え、音楽のよさや美しさを味わって聴く。	◎能「敦盛」	能に親しみ、その音楽を味わおう。																				4	B 礼儀 C 我が国の伝統と文化の尊重、国を愛する態度
			沖縄の伝統芸能「組踊」に親しみよう																						
	我が国の伝統的な歌唱、和楽器の音色や響きを生かして、表現を工夫しよう	●声の音色や響き及び言葉の特性と曲種に応じた発声との関わりについて理解するとともに、それらを生かした曲にふさわしい歌唱表現を創意工夫して歌う。 ●楽器の音色や響きと奏法との関わりについて理解するとともに、それらを生かした器楽表現を創意工夫して演奏する。	謡「敦盛」から	声や音楽の特徴を生かして謡を謡おう。																				4	A 向上心、個性の伸長 C 我が国の伝統と文化の尊重、国を愛する態度
			◆タヤケ クヤケ(尺八)																						
3学期	ポピュラー音楽の特徴を理解して、その魅力を味わおう	●音楽の特徴とその背景となる文化や歴史、他の芸術との関わりについて理解するとともに、生活や社会における音楽の意味や役割について考え、音楽のよさや美しさを味わって聴く。	◎ポピュラー音楽	ポピュラー音楽を聴いて、そのよさを味わおう。																				2	A 真理の探究、創造 C 国際理解、国際貢献
			ポピュラー音楽のジャンル																						
			ルールを守って音楽を楽しもう!																						
			生活や社会の中の音楽																						
	曲種に応じた発声を生かして、歌唱表現を工夫しよう	●声の音色や響き及び言葉の特性と曲種に応じた発声との関わりについて理解するとともに、それらを生かした曲にふさわしい歌唱表現を創意工夫して歌う。	Let It Be	曲の雰囲気を生かして英語の歌を歌おう。	○	○	○											○	○	○				2	A 自主、自律、自由と責任 A 向上心、個性の伸長
			帰れソレントヘ	曲想を生かして表情豊かに歌おう。																					
	世界の諸民族の音楽の特徴を理解して、その魅力を味わおう	●我が国や郷土の伝統音楽及び諸外国の様々な音楽の特徴と、その特徴から生まれる音楽の多様性について理解するとともに、生活や社会における音楽の意味や役割について考え、音楽のよさや美しさを味わって聴く。	◎世界の諸民族の音楽	世界のさまざまな楽器の音楽を味わおう。																				2	C 郷土の伝統と文化の尊重、郷土を愛する態度 C 国際理解、国際貢献
			私たちが受け継ぐ郷土の祭りや芸能																						
	仲間とともに、表情豊かに合唱しよう	●曲想と音楽の構造や歌詞の内容との関わりについて理解するとともに、それらを生かした曲にふさわしい歌唱表現を創意工夫して歌う。	歌い継ごう 日本の歌																					2	B 思いやり、感謝 B 友情、信頼 D よりよく生きる喜び
			心通う合唱																						
国歌「君が代」																				C 我が国の伝統と文化の尊重、国を愛する態度					

※国歌「君が代」の指導については、各校の実態に応じて学習内容や扱い時数をご設定ください。

第3(2・3下)学年〈A案〉-題材の評価規準例-

◎…鑑賞教材 ◆…器楽教材(中学生の器楽)

題材名	教材名	題材の評価規準例			
		知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度	
1 学 期	日本の歌のよさや美しさを理解して、歌唱表現を工夫しよう	花(共通教材)	[知] 曲想と音楽の構造や歌詞の内容及び曲の背景との関わりについて理解している。 [技] 創意工夫を生かした表現で歌うために必要な発声、言葉の発音、身体の使い方などの技能を身に付け、歌唱で表している。	[思] 旋律、強弱を知覚し、それらの働きが生み出す特質や雰囲気を感受しながら、知覚したことと感受したこととの関わりについて考え、曲にふさわしい歌唱表現としてどのように表すかについて思いや意図をもっている。	[態] ※曲想と音楽の構造や歌詞の内容及び曲の背景との関わりに関心をもち、音楽活動を楽しみながら主体的・協働的に歌唱の学習活動に取り組もうとしている。
		花の街(共通教材)			
		My Voice!			
	音楽の特徴や背景を理解して、その魅力を味わおう	◎ブルタバ(モルダウ)	[知] 曲想と音楽の構造との関わり、音楽の特徴とその背景となる歴史との関わりについて理解している。	[思] 音色、リズム、旋律、強弱、構成を知覚し、それらの働きが生み出す特質や雰囲気を感受しながら、知覚したことと感受したこととの関わりについて考えるとともに、曲や演奏に対する評価とその根拠、生活や社会における音楽の意味や役割について考え、音楽のよさや美しさを味わって聴いている。	[態] ※曲想と音楽の構造との関わり、音楽の特徴とその背景となる歴史との関わりに関心をもち、音楽活動を楽しみながら主体的・協働的に鑑賞の学習活動に取り組もうとしている。
		社会を映し出す音楽			
		◎ボレロ			
		曲のよさをプレゼンしよう			
	曲の構成を理解して、リズムアンサンブルの表現を工夫しよう	◆風にのって	[知] 曲想と音楽の構造や曲の背景との関わりについて理解している。 [技] 創意工夫を生かし、全体の響きや各声部の音などを聴きながら他者と合わせて演奏する技能を身に付け、器楽で表している。	[思] リズム、テクスチュア、強弱、構成を知覚し、それらの働きが生み出す特質や雰囲気を感受しながら、知覚したことと感受したこととの関わりについて考え、曲にふさわしい器楽表現としてどのように表すかについて思いや意図をもっている。	[態] ※曲想と音楽の構造や曲の背景との関わりに関心をもち、音楽活動を楽しみながら主体的・協働的に器楽の学習活動に取り組もうとしている。
		Let's Create!	[知] 音素材の特徴及び音の重なり方や反復、変化、対照などの構成上の特徴について、表したいイメージと関わらせて理解している。 [技] 創意工夫を生かした表現で旋律や音楽をつくるために必要な、課題や条件に沿った音の選択や組合せなどの技能を身に付け、創作で表している。	[思] リズム、テクスチュア、強弱、構成を知覚し、それらの働きが生み出す特質や雰囲気を感受しながら、知覚したことと感受したこととの関わりについて考え、まとまりのある創作表現としてどのように表すかについて思いや意図をもっている。	[態] ※音素材の特徴及び音の重なり方や反復、変化、対照などの構成上の特徴に関心をもち、音楽活動を楽しみながら主体的・協働的に創作の学習活動に取り組もうとしている。
2 学 期	全体の響きや各声部の役割を生かして、歌唱表現を工夫しよう	Amazing Grace	[知] 曲想と音楽の構造や歌詞の内容及び曲の背景との関わりについて理解している。	[思] 音色、旋律、テクスチュアを知覚し、それらの働きが生み出す特質や雰囲気を感受しながら、知覚したことと感受したこととの関わりについて考え、曲にふさわしい歌唱表現としてどのように表すかについて思いや意図をもっている。	[態] ※曲想と音楽の構造や歌詞の内容及び曲の背景との関わりに関心をもち、音楽活動を楽しみながら主体的・協働的に歌唱の学習活動に取り組もうとしている。
		きみとともに	[技] 創意工夫を生かし、全体の響きや各声部の声などを聴きながら他者と合わせて歌う技能を身に付け、歌唱で表している。		
		指揮をしてみよう!			
	音階の特徴及び音のつながり方の特徴を生かして、創作表現を工夫しよう	My Melody	[知] 音階の特徴及び音のつながり方の特徴について、表したいイメージと関わらせて理解している。 [技] 創意工夫を生かした表現で旋律や音楽をつくるために必要な、課題や条件に沿った音の選択や組合せなどの技能を身に付け、創作で表している。	[思] リズム、旋律、構成を知覚し、それらの働きが生み出す特質や雰囲気を感受しながら、知覚したことと感受したこととの関わりについて考え、まとまりのある創作表現としてどのように表すかについて思いや意図をもっている。	[態] ※音階の特徴及び音のつながり方の特徴に関心をもち、音楽活動を楽しみながら主体的・協働的に創作の学習活動に取り組もうとしている。
		◎能「敦盛」	[知] 我が国の伝統音楽の特徴と、その特徴から生まれる音楽の多様性について理解している。	[思] 音色、リズム、速度、旋律を知覚し、それらの働きが生み出す特質や雰囲気を感受しながら、知覚したことと感受したこととの関わりについて考えるとともに、音楽表現の共通性や固有性について考え、音楽のよさや美しさを味わって聴いている。	[態] ※我が国の伝統音楽の特徴と、その特徴から生まれる音楽の多様性に関心をもち、音楽活動を楽しみながら主体的・協働的に鑑賞の学習活動に取り組もうとしている。
		沖縄の伝統芸能「組踊」に親しみよう			
	我が国の伝統的な歌唱、和楽器の音色や響きを生かして、表現を工夫しよう	謡「敦盛」から	[知] 声の音色や響き及び言葉の特性と曲種に応じた発声との関わりについて理解している。 [技] 創意工夫を生かした表現で歌うために必要な発声、言葉の発音、身体の使い方などの技能を身に付け、歌唱で表している。	[思] 音色、速度、旋律を知覚し、それらの働きが生み出す特質や雰囲気を感受しながら、知覚したことと感受したこととの関わりについて考え、曲にふさわしい歌唱表現としてどのように表すかについて思いや意図をもっている。	[態] ※声の音色や響き及び言葉の特性と曲種に応じた発声との関わりに関心をもち、音楽活動を楽しみながら主体的・協働的に歌唱の学習活動に取り組もうとしている。
		◆タヤけごやけ(尺八)	[知] 楽器の音色や響きと奏法との関わりについて理解している。 [技] 創意工夫を生かした表現で演奏するために必要な奏法、身体の使い方などの技能を身に付け、器楽で表している。	[思] 音色、速度、旋律を知覚し、それらの働きが生み出す特質や雰囲気を感受しながら、知覚したことと感受したこととの関わりについて考え、曲にふさわしい器楽表現としてどのように表すかについて思いや意図をもっている。	[態] ※楽器の音色や響きと奏法との関わりに関心をもち、音楽活動を楽しみながら主体的・協働的に器楽の学習活動に取り組もうとしている。
3 学 期	ポピュラー音楽の特徴を理解して、その魅力を味わおう	◎ポピュラー音楽	[知] 音楽の特徴とその背景となる文化や歴史、他の芸術との関わりについて理解している。	[思] 音色、リズム、旋律、テクスチュアを知覚し、それらの働きが生み出す特質や雰囲気を感受しながら、知覚したことと感受したこととの関わりについて考えるとともに、生活や社会における音楽の意味や役割について考え、音楽のよさや美しさを味わって聴いている。	[態] ※音楽の特徴とその背景となる文化や歴史、他の芸術との関わりに関心をもち、音楽活動を楽しみながら主体的・協働的に鑑賞の学習活動に取り組もうとしている。
		ポピュラー音楽のジャンル			
		ルールを守って音楽を楽しもう!			
		生活や社会の中の音楽			
	曲種に応じた発声を生かして、歌唱表現を工夫しよう	Let It Be	[知] 声の音色や響き及び言葉の特性と曲種に応じた発声との関わりについて理解している。 [技] 創意工夫を生かした表現で歌うために必要な発声、言葉の発音、身体の使い方などの技能を身に付け、歌唱で表している。	[思] リズム、速度、旋律を知覚し、それらの働きが生み出す特質や雰囲気を感受しながら、知覚したことと感受したこととの関わりについて考え、曲にふさわしい歌唱表現としてどのように表すかについて思いや意図をもっている。	[態] ※声の音色や響き及び言葉の特性と曲種に応じた発声との関わりに関心をもち、音楽活動を楽しみながら主体的・協働的に歌唱の学習活動に取り組もうとしている。
		帰れソレントへ			
	世界の諸民族の音楽の特徴を理解して、その魅力を味わおう	◎世界の諸民族の音楽	[知] 我が国や郷土の伝統音楽及び諸外国の様々な音楽の特徴と、その特徴から生まれる音楽の多様性について理解している。	[思] 音色、リズム、旋律を知覚し、それらの働きが生み出す特質や雰囲気を感受しながら、知覚したことと感受したこととの関わりについて考えるとともに、生活や社会における音楽の意味や役割について考え、音楽のよさや美しさを味わって聴いている。	[態] ※我が国や郷土の伝統音楽及び諸外国の様々な音楽の特徴と、その特徴から生まれる音楽の多様性に関心をもち、音楽活動を楽しみながら主体的・協働的に鑑賞の学習活動に取り組もうとしている。
		私たちが受け継ぐ郷土の祭りや芸能			
	仲間とともに、表情豊かに合唱しよう	歌い継ごう日本の歌	[知] 曲想と音楽の構造や歌詞の内容との関わりについて理解している。 [技] 創意工夫を生かした表現で歌うために必要な発声、言葉の発音、身体の使い方などの技能、全体の響きや各声部の声などを聴きながら他者と合わせて歌う技能を身に付け、歌唱で表している。	[思] 音色、旋律、テクスチュア、強弱を知覚し、それらの働きが生み出す特質や雰囲気を感受しながら、知覚したことと感受したこととの関わりについて考え、曲にふさわしい歌唱表現としてどのように表すかについて思いや意図をもっている。	[態] ※曲想と音楽の構造や歌詞の内容との関わりに関心をもち、音楽活動を楽しみながら主体的・協働的に歌唱の学習活動に取り組もうとしている。
		心通う合唱			

国歌「君が代」

※国歌「君が代」の指導については、各校の実態に応じてご設定ください。